

令和5年度工学研究科博士課程後期課程 プレミアム・プログラム募集要項

本プログラムは、本研究科の博士課程後期課程に在籍する学生に対して一定の期間（原則2ヵ月以上6ヵ月未満）海外留学させ、留学先で博士論文に関連する研究を行うとともに、英語力の向上や異文化の理解を図り、留学先での人的交流を深めるなど、当該学生が一人前の研究者となるためのキャリアステップの機会を与えるものである。

1. プレミアム・プログラムの内容

本研究科の博士課程後期課程在籍中の海外留学（原則2ヵ月以上6ヵ月未満）のための渡航費および滞在費の一部支援

2. 応募資格

- 1) 博士課程後期課程在籍者
- 2) 運営会議で認められた者

3. 募集人数

若干名

4. 申請方法

- 1) 令和5年5月31日（水）を申請締切とする。
- 2) 申請書（書式は自由）を工学研究科学務課教務学生係に提出すること。
- 3) 申請書類として留学計画、受入先の承諾、業績を、日本語ないしは英語で提出する。

①研究題目

②氏名、所属、年齢、捺印

③留学先（受入機関名、受入担当者名、受入先との関係）

④期間（すぐに渡航する必要はない）

⑤研究計画（いつまでに、どこまで研究するか）

⑥研究業績（修士論文、口頭発表、論文・著書）

⑦受入先からの受諾の手紙もしくはメール

⑧申請書類には、指導教員と専攻長の承認を必要とする。

申請書の最後に、指導教員と専攻長の署名と捺印をすること。

5. 支援内容

※以下を計算し、原則、合計最大100万円まで支給。

- ・国内交通費
- ・航空運賃（各種税金・手数料含む）
- ・ビザ発給手数料

- ・ 宿泊費（1日あたり国立大学法人神戸大学旅費取扱規程に定める金額の『半額』を支給）
- ・ 現地空港～留学先までの交通費

6. 選抜方法

今までの研究成果と受入先での研究計画についての英語による発表（15分間程度）及び口頭試問を行い、審査のうえ採否を決定する。
採否結果は後日申請者に通知する。

7. 報告義務

1) 帰国後、2週間以内に報告書を、日本語ないしは英語で提出すること。

2) 報告書（書式は自由）の内容は、以下の項目を満たすこと。

①研究題目

②氏名、所属、年齢、捺印

③留学先（受入機関名、受入担当者名、受入先との関係）

④期間

⑤研究実績（研究計画に対する実績評価）

⑥研究業績（留学期間中の口頭発表（受入先での発表も含む）、論文・著書）

⑦受入先からのコメント

⑧指導教員と専攻長の署名と捺印

3) 研究科で開催する一般公開の報告会で研究成果を報告すること。

報告会は、英語で20分の発表と10分の質疑応答とする。留学先での成果と生活を報告し、質疑応答を受けること。

優秀な研究成果と認められる場合は、プレミアムアワードが授与される。